

# HIPPO NEWS



Cheese!!

2024 December

担任 森下真菜

2学期を振り返ると行事が盛り沢山で、あっという間に過ぎていきました。

その中でも日々いろいろな成長した姿を見せてくれた子ども達でした。運動会活動では、先生と一緒に最後まで手を繋いでゴールまで走る子は居らず、自分の力で逞しく走り切っていました。

年長組のクラス対抗かけ、この熱い声援や走りに影響され、競争心を持つ子もいました。バレーボールを通してどの技も全員で息を合わせ、友達と協力する楽しさを感じる事が出来ました。

また、こどものアトリエでは、最初は誰も知らなかったお話のテーマ。どこまで楽しんで作り込めるだろうと思っていましたが、そんな心配はいらず、ウォレスとグレミットのお話が大好きになりました!

「あと野菜も作らないと!」と言ってまだ作っていないものに気付いたり、園内体験でのカッターチーズ作りを家でも作ってみたいと教えてくれました。製作や体験を通して、お話を理解しながら活動に取り

組む事ができ、思いが詰まった素敵な作品が完成しました。行事だけでなく、給食で食べられないものがなくなった、普通箸で食べられるようになった、友達に悪い事をしたと

感じた時は、素直に謝れるようになった等、ここでは書き切れない程の成長が多く驚かされる2学期でした。3学期の保育日数は46日です。

HIPPO組での生活を楽しみながらも、年長組に向け、どんな事にも自信を持てるように、関わってきたいと思っております!



## ボールあそびをしたよ!!



小さな紅白玉を上に向けてキャッチをしたり、頭や手の上に乗せて落とさないように踊る歌あそびを楽しんでいます。大きなドッジボールのボールでも、友達とキャッチボールや転がしドッジボールをしたりとボールに触れる遊びが好きになってきている子ども達。

始めは自分の投げたボールでもキャッチする直前に目を瞑る子もいましたが、今では恐怖心が減って楽しむ事が出来るようになりました!!



## 生活データ

縄跳びを1人で結ぶ事が出来る

自分の縄跳びを使い始めた頃は、クラスで4~5人しか1人で出来ませんでした。今では半数以上の子が1人で結べるようになりました。先生が伝えるだけでなく、出来るようになった子が苦戦している子に優しく教えて出来るようになった子も多く、嬉しい限りです。

人前で発表する事が出来る

何でも発表会への意欲が高まっています。家で制作したものや黒板にお絵描きクイズ、POP、マジック、身体を使ったスキップや開脚を披露したりと、自分で考えた発表を行っています。言葉で表現する難しさもある中、子ども達なりに発表している姿が可愛らしいです。

ロッカーの整理整頓や身だしなみを整える事が出来る

次の活動に急ぐあまり、お道具箱のフタが半開きになっていたり、帽子が乱雑に片付けられている事があるので丁寧に出来るよう伝えています。また、トレーナーの下に着ている体操シャツがズボンに入っているかの声掛けを続けていくうちに、自分で気を付けられる子が増えました。

冬休み中のご家庭での関わりや、3学期の課題として参考にして頂けたらと思います。



寒い日が続きますが体調にはお気をつけて、良いお年をお迎えください。2学期もありがとうございました。